



第2回硬式空手&フルコン空手グランドフェスティバル

武道連合 vs FSA 拳真館

格闘武道杯&ケイオスMAX 5対5マッチ

1. フルコンタクト空手部門
2. 硬式空手道部門 ※(一社)全日本硬式空手道連盟規定に準ずる
3. 型部門(自由型) ※(一社)全日本硬式空手道連盟ルール規定に準ずる *予選は時間制限あり
4. フルコン2ウェイシステム部門(4人制トーナメント全員入賞)
5. 硬式空手2ウェイシステム部門 *新規導入(4人制トーナメント全員入賞)
6. 「ケイオス-MAX」Jr. 部門 ※ヘルメット(K-プロ面, スーパーセーフ面)のみ着用のキックボクシングルール(アマチュア参加可)ポイント制 学年別トーナメント

拝啓

皆様におかれましては、日々ご健勝の事とお喜び申し上げます。

2025年9月15日(月祝)に開催された「第4回W.M.K.O世界マーシャルアーツ(武道)空手道選手権大会」会場:国立代々木競技場第二体育館は、①フルコンタクト空手②硬式空手③「ケイオス-MAX」面着用のキックルールとスタイルの違う様々な空手各会派が大同団結した第4回目の大会となりました。

又、昨年正式加盟した(一社)全日本硬式空手道連盟 菊地信弘会長の菊地塾と国際FSA 拳真館とで『武道連合 vs FSA 拳真館「格闘武道杯&ケイオス-MAX」5対5マッチ』を会場内にリングを設置して同時開催致します。

今後は硬式空手道ルールの世界進出発展の為に今回の格闘技イベント開催も含め全力で取り組んで参る所存でございます。何卒、宜しくお願い致します。

本年9月27日(日)に「第5回W.M.K.O世界マーシャルアーツ(武道)空手道選手権大会」を開催致します。何卒、宜しくお願い申し上げます。

敬具

令和8年2月吉日

大会最高審判長	羽山威行
大会館長代行	羽山將太
大会審判長	内田和久
大会実行委員長	佐藤真之
大会IT部長	小藪光佳
大会運営委員長	松本啓司
大会副運営委員長	羽山大基

主催 国際F.S.A 拳真館空手道連盟総本部(W.M.K.O 世界マーシャルアーツ(武道)空手道連盟)
共催 (一社)全日本硬式空手道連盟
主管 世界FSA空手格闘技連盟

開催日 2026年5月17日(日曜日)

場所 駒沢オリンピック公園総合運動場 体育館
〒154-0013 東京都世田谷区駒沢公園1-1 TEL 03-3421-6199

時間 開場・受付 午前9時30分
開会式 午前10時30分
表彰 コート表彰式

- カテゴリー
- フルコンタクト空手部門
 - 硬式空手部門*（一社）全日本硬式空手道連盟ルール規定に準ずる
 - 型試合部門（自由型）* 予選は時間制限あり。*（一社）全日本硬式空手道連盟ルール規定に準ずる。
 - フルコン 2 ウェイシステム 幼年～高校生（4人制トーナメント全員表彰）
 - 硬式空手 2 ウェイシステム 幼年～高校生（4人制トーナメント全員表彰）
2 ウェイシステム参加資格：試合経験が無い選手、又は拳歴の浅い入賞経験（過去に3位・準優勝・優勝）のない選手が対象。2 ウェイシステム大会での入賞実績は参加資格に関係ありませんので、過去の2 ウェイシステム大会の入賞者も出場可能です。
「2 ウェイシステムとは、4人だけのトーナメントを組み、1位～3位までの全員を表彰するシステムです。強い者だけが勝ち残る、優勝者以外が全員捨て石になる、このような考え方を是正するために作られたルールでございます。どなた様も奮ってご参加ください。」
 - ケイオス-MAX ※（K-プロ面、スーパーセーフ面）のみ
着用のポイント制、キックボクシングルール（アマチュアのみ参加可）

表彰 優勝、準優勝者にはトロフィーと賞状を授与します。
2 ウェイシステムの優勝、準優勝者にはメダルと賞状を授与します。
※海外の選手が参加したクラスは例外として授与します。

参加費用	フルコンタクト空手	¥7,000
	硬式空手	¥7,000
	型試合のみ	¥6,000
	2 ウェイシステム （フルコンタクト空手・硬式空手）	¥6,000
	ケイオス-MAX ジュニア	¥6,000
	ダブルエントリー（型+組手）	組手の参加費+¥1,000

型+組手のダブルエントリーが可能です。
※試合が重ならない様に調整しますので、奮ってご参加下さい。

申込締切り **2026年4月17日（金）必着** 申込書不足分はコピーして下さい。

申込み方法 所定のエントリーシートに入力の上、データを送信してください。エントリーシートはFSA 拳真館ホームページからダウンロードできます。
フルコンタクト空手、2 ウェイシステムフルコンタクト空手、ケイオス MAX に出場する選手はエントリーシートと共に参加申込書もご提出ください（参加申込書は郵送、データ送信可）
参加費は**必ず現金書留で郵送してください。**
参加費は団体責任者が一括して現金書留にて締切日までに郵送してください。申込用紙のみ、参加費のみの申込みは受けません。

- 注意事項
- ① 選手は事前に健康診断を必ず受診してください（診断書提出不要）。
 - ② スポーツ保険に各自加入してください。（保険は4月での更新の場合が多いのでご注意ください）また、試合当日は万一のため健康保険証の持参をお勧めいたします。
 - ③ セCONDは2名とし、正装にてお願いします。また、過激な応援はご遠慮下さい。
 - ④ 試合中負傷または事故が生じた場合、主催者は一切責任を負いません。
 - ⑤ 何らかの理由で参加不可能となった場合必ず大会事務局まで連絡してください。
 - ⑥ 大会事務局に納入した参加費はいかなる理由があろうとご返却出来ません。
 - ⑦ ゼッケンは大会当日、各団体一括でお渡しします。
 - ⑧ 審判員・スタッフには昼食を用意致します。選手は各自ご用意ください。
 - ⑨ 出場選手の肖像権は主催者に帰属します。各種報道機関等が取材する場合がありますが、映像や画像が放映、掲載される場合があることをご了承ください。
 - ⑩ 女子クラスの道着の下へのTシャツ着用は、白色のみ認めます。
男子クラスのTシャツ着用は、禁止となります。
 - ⑪ 試合用マウスシールドは各自で用意し着用する。
 - ⑫ 試合開始時にファールカップがない場合は失格とします。大会側からの貸出は行ないませんので、忘れないようにご注意ください。
 - ⑬ 試合について選手セCONDその他の審判、主催者側への抗議、クレームは一切受け付けません。万が一あった場合は、その選手は失格とします。又、団体自体の退場もあり得ますのでご注意ください。

送付宛先 〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 4-28-2 第二高円寺 603 号
「硬式空手&フルコン空手グランドフェスティバル大会事務局」宛
TEL 03-5378-6036 ※転送の場合は留守電にメッセージを入れてください
携帯 070-5029-1110（佐藤） メール：vyletdoll26@gmail.com

一 大会種目 一

★フルコンタクト空手ルール ジュニア部門

種目番号	種目名	種目番号	種目名
01.	幼年クラス男女混合【級の分けなし】	14.	小学5年男子 初中級【5級・黄帯まで】
02.	小学1年男子 初級【白・オレンジ帯・9級まで】	15.	小学5年男子 上級【4級・緑帯以上】(黒帯可)
03.	小学1年男子 中上級【8級・青帯以上】(黒帯可)	16.	小学5年女子 (黒帯可)
04.	小学1年女子 (黒帯可)	17.	小学6年男子 初中級【5級・黄帯まで】
05.	小学2年男子 初級【9級・オレンジ帯まで】	18.	小学6年男子 上級【4級・緑帯以上】(黒帯可)
06.	小学2年男子 中上級【8級・青帯以上】(黒帯可)	19.	小学6年女子 (黒帯可)
07.	小学2年女子 (黒帯可)	20.	中学男子軽量級(50kg未満)(黒帯可)
08.	小学3年男子 初級【7級・青帯まで】	21.	中学男子中量級(60kg未満)(黒帯可)
09.	小学3年男子 中上級【6級・黄帯以上】(黒帯可)	22.	中学男子重量級(60kg以上)(黒帯可)
10.	小学3年女子 (黒帯可)	23.	中学女子 (黒帯可)
11.	小学4年男子 初級【7級・青帯まで】	24.	高校男子軽中量級(60kg未満)(黒帯可)
12.	小学4年男子 中上級【6級・黄帯以上】(黒帯可)	25.	高校男子重量級(60kg以上)(黒帯可)
13.	小学4年女子 (黒帯可)	26.	高校女子 (黒帯可)

*参加人数によりクラスの統廃合を行う場合があります。予めご了承ください。

★フルコンタクト空手ルール 一般男子・女子・マスターズ部門

27.	一般女子軽量級(52kg未満)(黒帯可)	32.	(初級)白帯～青帯 一般男子重量級(70kg以上)
28.	一般女子重量級(52kg以上)(黒帯可)	33.	(中級)黄帯～緑帯 一般男子軽中量級(70kg未満)
29.	マスターズの部(40歳以上 70kg未満)(黒帯可)	34.	(中級)黄帯～緑帯 一般男子重量級(70kg以上)
30.	マスターズの部(40歳以上 70kg以上)(黒帯可)	35.	(上級)茶帯以上 一般男子上級軽中量級(70kg未満)
31.	(初級)白帯～青帯 一般男子軽中量級(70kg未満)	36.	(上級)茶帯以上 一般男子上級重量級(70kg以上)

*参加人数によりクラスの統廃合を行う場合があります。予めご了承ください。

★硬式空手道部門 (防具付き顔面突き有りポイント制ルール)

37.	幼児男女混合	48.	高校2年生男子	59.	高校1年生女子
38.	小学1年生男子	49.	高校3年生男子	60.	高校2年生女子
39.	小学2年生男子	50.	小学1年生女子	61.	高校3年生女子
40.	小学3年生男子	51.	小学2年生女子	62.	一般女子 55kg以下
41.	小学4年生男子	52.	小学3年生女子	63.	一般女子 55kg超級
42.	小学5年生男子	53.	小学4年生女子	64.	シニア女子 40歳以上
43.	小学6年生男子	54.	小学5年生女子	65.	一般男子 60kg以下
44.	中学1年生男子	55.	小学6年生女子	66.	一般男子 70kg以下
45.	中学2年生男子	56.	中学1年生女子	67.	一般男子 70kg超級
46.	中学3年生男子	57.	中学2年生女子	68.	シニア男子 40歳以上
47.	高校1年生男子	58.	中学3年生女子	69.	シニア男子 50歳以上

*参加人数によりクラスの統廃合、クラス別編成を行う場合があります。予めご了承ください。

★型部門 *一社)全日本硬式空手道連盟ルール規定に準ずる *予選は時間制限あり

70.	小学1～2年生男女	73.	中学生男子	76.	一般女子(16歳以上)
71.	小学3～4年生男女	74.	中学生女子	77.	一般男子(16歳以上)
72.	小学5～6年生男女	75.	シニア男女混合(50歳以上)		

*参加人数によりクラスの統廃合を行う場合があります。予めご了承ください。

★フルコンタクト空手2ウェイシステム(フルコンタクト空手ルール・4人制トーナメント全員表彰)

出場資格:未だ優勝、準優勝、3位入賞経験の無い選手が対象

(2ウェイシステムでの入賞経験や一回勝っただけの優勝、準優勝、3位は除く)

78.	幼年男女混合【級の区分けなし】	89.	小学5年男子上級(4級緑帯～有段)
79.	小学1年男子【級の区分けなし】	90.	小学6年男子 初中級(無級白帯～5級黄帯)
80.	小学2年男子【級の区分けなし】	91.	小学6年男子上級(4級緑帯～有段)
81.	小学1・2年女子【級の区分けなし】	92.	小学5・6年女子 初級(無級白帯～7級青帯)
82.	小学3年男子 初級(無級白帯～9級オレンジ帯)	93.	小学5・6年女子 中上級(6級黄帯～有段)
83.	小学3年男子 中上級(8級青帯～有段)	94.	中学男子 軽中量級(50kg未満)
84.	小学4年男子 初級(無級白帯～7級青帯)	95.	中学男子 重量級(50kg以上)
85.	小学4年男子 中上級(6級黄帯～有段)	96.	中学女子
86.	小学3・4年女子 初級(無級白帯～7級青帯)	97.	高校男子 軽中量級(60kg未満)
87.	小学3・4年女子 中上級(6級黄帯～有段)	98.	高校男子 重量級(60kg以上)
88.	小学5年男子 初中級(無級白帯～5級黄帯)	99.	高校女子

*参加人数によりクラスの統廃合を行う場合があります。予めご了承ください。

★硬式空手2ウェイシステム(硬式空手ルール・4人制トーナメント全員表彰)

*一社)全日本硬式空手道連盟ルール規定に準ずる。

出場資格:未だ優勝、準優勝、3位入賞経験の無い選手が対象

(2ウェイシステムでの入賞経験や一回勝っただけの優勝、準優勝、3位は除く)

100.	幼年男女混合(硬式空手2ウェイシステム)	109.	高校男子(硬式空手2ウェイシステム)
101.	小学1年男子(硬式空手2ウェイシステム)	110.	小学1年女子(硬式空手2ウェイシステム)
102.	小学2年男子(硬式空手2ウェイシステム)	111.	小学2年女子(硬式空手2ウェイシステム)
103.	小学3年男子(硬式空手2ウェイシステム)	112.	小学3年女子(硬式空手2ウェイシステム)
104.	小学4年男子(硬式空手2ウェイシステム)	113.	小学4年女子(硬式空手2ウェイシステム)
105.	小学5年男子(硬式空手2ウェイシステム)	114.	小学5年女子(硬式空手2ウェイシステム)
106.	小学6年男子(硬式空手2ウェイシステム)	115.	小学6年女子(硬式空手2ウェイシステム)
107.	中学1年男子(硬式空手2ウェイシステム)	116.	中学女子(硬式空手2ウェイシステム)
108.	中学2～3年男子(硬式空手2ウェイシステム)	117.	高校女子(硬式空手2ウェイシステム)

*参加人数によりクラスの統廃合を行う場合があります。予めご了承ください。

★ケイオス-MAX(K-プロ着用立技打撃アマチュアルール)

118.	幼児男女混合	122.	小学4年男子	126.	小学1～2年女子
119.	小学1年男子	123.	小学5年男子	127.	小学3～4年女子
120.	小学2年男子	124.	小学6年男子	128.	小学5～6年女子
121.	小学3年男子	125.	中学男子	129.	中学女子

*参加人数によりクラスの統廃合を行う場合があります。予めご了承ください。

— 試合規約 —

【フルコンタクト空手ルール】

相手の勝者は、一本勝・判定勝ち・相手の反則ないし失格による勝ちにより決定される。

試合時間	一回戦～準々決勝	<ul style="list-style-type: none"> ● 幼年、小学生、中学生、高校生クラス、マスターズ 本戦(1分30秒)→延長(1分)→マスト方式による判定(体重判定は行わない) ● 一般女子・一般男子色帯クラス・一般男子上級クラス 本戦(2分)→延長(1分)→マスト方式による判定(体重判定は行わない)
	準決勝、決勝戦	再延長1分あり→マスト方式による判定(体重判定は行わない)

1. 一本勝ち(技あり2本で一本) 反則箇所を除いて、突き・蹴り・肘打ち等を瞬間的に決め、相手を3秒以上ダウンさせるか、相手が試合続行不可能となった場合。
3秒以内に立ち上がった場合は「技あり」。
上段蹴り、胴廻し回転蹴りがノーガードの相手に的確に当たった場合は技あり、触れただけや、押したような蹴りは技ありを取らない。
2. 判定基準
 - A. 定められた時間内で勝敗が決着しない場合は、有効打数優勢に試合を進めたか、減点等の総合判定を主審、副審が行い、過半数を支持された者が勝者となる。
 - B. 一回戦～準々決勝戦までは延長戦でマスト方式、準決勝・決勝戦は再延長戦でマスト方式により勝敗を決する。体重判定は行わないものとする。
 - C. 「注意」「減点」「技あり」の力関係
注意2=減点1 減点1を受けている場合は負けとなる。
減点1<技あり 減点1を受けていても技ありを取っている場合は勝ちとなる。
注意4で失格。
 - D. 本戦での注意、減点は延長戦には持ち越されない。
3. 反則
 - A. 反則は悪質なものを除き、注意が与えられ、注意4で失格となる。
 - B. 拳・肘による顔面殴打。
 - C. 金的蹴り、貫手による顔面・首・頭突きの攻撃。
 - D. ダウンした相手に当たったり、蹴ったとき。
 - E. 以上の他審判員が特に反則とみなしたとき。
 - F. 相手をつかんだ時。
 - G. 主審判断により、特に悪質な試合態度とみなされた時。
 - H. 掌底または拳で押すこと。
 - I. 相手を抱えたままの攻撃。先に抱えた方が反則(相手の脇に腕を入れての攻撃も不可)
 - J. 一般部は膝蹴りの際の瞬間的なヒッカケは可、但し連続で行うことは、不可。
小中高校生のつかみ・ヒッカケはすべて反則。
 - K. 技のかけ逃げ、自ら技をかけているように見せ、倒れ、相手に攻撃させない。
 - L. 頭をつけての攻撃はバッティングの反則

M. 幼年・小学生の上段膝蹴りは安全性考慮のため反則。中学生以上は認める。
4. 失格
 - A. 試合中、審判員の指示に従わない時。
 - B. 出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
 - C. 見合ったままでの状態で1分以上経過した時。
 - D. 粗暴な振るまい、悪質な試合態度とみなされたとき。
 - E. 注意を4回受けた時。
 - F. セCOND及び選手が相手選手や特に審判に対してヤジった場合、
その選手だけでなく団体を即刻退場とする。
 - G. 軽量級、中量級で体重オーバーの際、減点か失格。
5. 正当な理由なくして試合を放棄した時。但し下記の場合は例外とする。
 - A. 大会主治医の診察を受け、その結果、試合続行不可能と見なされた時。
 - B. 試合直前または試合中、本人に関する不慮の事故(家族に何か不幸が生じた場合など)が発生し、審判長・審議委員長が協議の上、退場を許可した時。
 - C. 正当な理由なく試合を棄権及び放棄した場合は、違約金10万円を申し受けます。
 - D. 交流試合の為、審判によって下された判定に対する審議等の申し入れは一切できないこととします。
6. 防具
 - A. 幼年・小学生、中学生、高校生クラスはヘッドギア、拳サポーター、レッグサポーター、ファールカップ着用、中学生以上は膝サポーター着用を義務付ける。
 - B. 中学・高校女子はイサミのチェストプロテクター着用(小学校女子3年生から6年生は任意で着用)。
 - C. 一般色帯・一般女子・マスターズはパンチンググローブ(親指のみフィンガーカットグローブ可。オープンフィンガーグローブ、拳サポーターは不可)、レッグサポーター、ファールカップ着用を義務付ける。
 - D. 防具は各自で用意してください。指定防具と同類の物であれば選手個人の防具を使用可能です。
*(拳・足 甲サポーターは中身がスポンジ製で表は布製のものを使用)。
 - E. 各クラス共テーピングは可。過度のテーピングは不可。バンテージの着用は不可。
 - F. レッグサポーター内のプラスチックパットは禁止。つけて試合を行ったら失格。
 - G. 一般上級クラス出場者は素手素足のうえファウルカップ着用のこと。

【型ルール】※一社全日本硬式空手道連盟ルール規定に準ずる

*予選は時間制限あり

一回戦～準々決勝1分まで、準決勝・決勝は時間無制限

①正確さ(手の握り・目付き・下半身のふらつきなど) ②気合・気迫 ③優美さ ④緩急 ⑤難易度 の5項目から判定をする。判定は審判3名による旗判定とする。

※試合形式はトーナメント方式で行う。※創作型は禁止、茶髪・金髪は禁止、必ず清潔な空手着を着用してください。

【ケイオス MAX ルール】

《カテゴリー規定》

「ケイオス-MAX」一般クラス(リング使用 5 対 5 マッチ)は特別選出により決定される。

◎一般部

軽量級 65kg 未満 中量級 72kg 未満 重量級 72kg 以上 各ワンマッチ、トーナメント

◎少年部

*小学生,中学生,高校生各学年別トーナメント

*体重別規定あり

◎女子部 2階級制

◎シニア 年齢別、体重別

《試合時間規定》

◎少年部(小学,中学,高校生) 本戦 1分 30秒、延長 1分 (マスト判定) 決勝戦のみ再延長戦 1分 (マスト方式)

◎一般,女子,シニア 本戦 2分 延長 1分 (マスト判定) 決勝戦のみ再延長戦 1分 (マスト方式)

《有効ポイント規定》

*先取り 7ポイント勝ち *同ポイントの際は判定

1. 上段突き 2連打 2ポイント

2. 上段突き 3連打 3ポイント

ダウンは 4ポイント ダウン 2回で 1本勝ち

3. 上段蹴り 3ポイント

4. 中段蹴り 0ポイント *中段蹴りは基本ダメージを取る

5. 相手を倒し決めのポーズ 1ポイント

6. 上段単発突打はノーポイント(単突き打を当て躊躇の構えをしてもノーポイント)

7. 中段への打撃攻撃に関してはポイントは取らない

*ダメージのみ有効とする。

8. ダメージは技あり 3ポイント 技あり×2 で一本勝ち

《1本勝ち》

技あり 2回で 1本勝ち

《禁止技》

1. フック、アッパー禁止 *コンビネーションのロングフックのみ可

2. バックスピンチョップ禁止

3. 肘打ち禁止

4. 掴み、投げ、抱える行為禁止

5. 後ろからの攻撃禁止

6. 頭突き

7. ヘルメットを掴む行為

8. 主審が危険と認めた行為

《注意,減点マイナスポイント》

*注意 1 で 1ポイント相手へ

*注意 2 で減点 1

*減点 1 で 3ポイント相手へ

*注意 3 で減点 2

*減点 2 で失格

《服装その他規定》

空手着上下と帯着用 女子は Tシャツ着用

タトゥーが有る場合 Tシャツ,ラッシュガードを着用

《防具規定》

一般,少年,女子,シニアは K-プロテクター面着用(スーパーセーフ面可)

指定拳サポーター、足甲サポーター、ファウルカップ着用義務(鉄製ファウルカップ禁止)

テーピング、バンテージ、包帯禁止、金属製ファウルカップ使用禁止

【硬式空手ルール】（全日本硬式空手道連盟審判規定に準拠して行う）

≪注意事項≫

- ・ 防具の貸し出しはありません。参加者が各自持参してください。
- ・ 面：Kプロテクター、空手面、スーパーセーフのいずれか。類似品可。
- ・ 胴：Kプロテクター、スーパーセーフ（類似品可）
※自身の体に合ったサイズを着用すること(全硬連規程サイズ)。
- ・ 拳サポーター：全硬連指定の拳サポーター、または布製のもの。
- ・ 脚サポーター：白で布製のものを着用すること。
- ・ 男子は必ずファールカップを着用すること。
- ・ 参加人数により、クラスの統廃合があります。

≪試合時間≫

クラス		時間	延長戦	試合
幼年の部	男女混合	1分30秒	延長戦まで1分 (決勝のみ再延長あり)	1本勝負
小学生・中学生	学年ごと男女別			
高校生		一般：有級及び有段(男女別) シニア：40歳以上(男女別)		
一般	2分		延長戦まで1分30秒 (決勝のみ再延長あり)	

※勝負は1本勝ち、または判定、或いは反則、失格等により決定します。

(勝負)

1. 勝負は1本、あるいは判定による勝ち、或いは反則、失格による負けによって決定する。
 2. ポイントにおいては、ポイントの多い方を勝ちとする（5ポイントの差が生じたときは、1本となり試合は終了とする）。
 3. 攻撃目標は、次のとおりとする。
 - (1) 安全防具面部（面部の顔面部及び顔面部から耳側部の部分）
 - (2) 安全防具胴部（胸部と腹部及び防具の側面）
- (1本及び技有りの判定基準)
1. 1本及び技有りの判定は次の各項による。
 2. 以下の場合には1本とする。
 - (1) 基本的な正しい姿勢、かつ充実した気迫と適正なる間合いで有効な威力ある突き、蹴り、打ち、当てが定められた部位（相手の顔面、中段胸部と腹部）に十分コントロールして当て、極め、相手のバランスを崩し、倒し、残心を示した場合。
 - (2) 3連続技が確実に極まった場合（3連続技とは相手に技有りを3本連取し、その間相手の技有りを挟まない場合）。
 - (3) 5ポイントの差が生じた場合。
 - (4) 打撃技のダメージにより体がふらついている場合。
 3. 技有りは、前項で決められた技で、1本に近い技である場合を技有りとする。この場合、上段の蹴り技は2ポイント、それ以外の技は1ポイントとする。
 4. また、相手が転倒した際（足払いに因らない転倒を含む）に、瞬間的に寸止めを極めた場合は、技有りとする。その際、完全制圧した場合（相手が仰向けになった場合等）は2ポイント、それに準じる場合は1ポイントとする。
 5. 主審の「止め」の合図の後の技は一切認めない。但し、「止め」の合図と同時にかけた有効な技は認める。
 6. 試合者双方が場外に出た時かけた技は無効とする。但し、攻撃した者が瞬間場内にあり、主審の「止め」の合図の前にかけた有効な技は認める。
 7. 次の場合は十分であっても1本と認めない。
 - ・ 相手をつかんだ時（空手衣・安全防具）

(優劣の判定基準)

1. 試合時間内に1本、技有り、反則、失格負けの無い時は監査役、主審、副審が協議のうえ、次の各項により総合的に優劣を判定する。
2. 技有りに近い技の有無
3. 反則注意の有無
4. 逃避の有無
5. 試合態度の優劣
6. 技術の優劣
7. 気迫戦意の度合

8. 攻撃、手数の多少

9. 戦術の優劣

(禁止事項)

1. 禁止される技は次のとおりとする。

2. 安全防具以外の部位への直接加撃

3. 股間部への加撃（金的）

4. 背面への直接加撃

5. 転倒者への直接加撃

6. 下肢への蹴り技（足底での足払い可、足甲での蹴りは不可）

7. 投げ技（但し、相手を掴まずに崩すことは可）

8. バックハンド

9. 関節技

10. 頭部への膝蹴り

11. 手や腕で相手の頭を引き寄せての加撃

12. 開手技（中学生以下の場合）

13. 禁止される行為

(1) 極端な場外逃避、時間を空費するための行為

(2) 掴んだり組み付いたり、或いは暴力的な体当たり

(3) 罵倒、挑発的言動、相手の人格を無視するような言動、態度

(4) 技を決めた後、故意に試合場内を逃げ回ること

(5) 無防備

(反則等)

1. 禁止事項を犯そうとしたり、又は犯したときは主審により反則注意を宣せられる。反則注意後、更に注意されるような事を犯すと反則負けとなる。

2. 軽微な反則については最初「警告」とし、その後反則をした場合「反則注意」の宣言を受け相手方に技有り（1ポイント）を与える。但し、反則行為が明らかに計画的で執拗を極めた場合は相手方に反則勝ちを与える。

3. 場外は1度目から場外の宣告をし、相手方に技有り（1ポイント）を与える。場外とは、片足1足がコートラインから外に出た場合を言う。

4. 次の場合は、直ちに失格を宣せられ負けとなる。この場合、監査役、主審、副審協議により、審判長の決裁を受け、以後の試合の出場停止をさせられる事もある。

(1) 空手道の権威を失墜する行為のあった時

(2) 試合中審判の指示に従わぬ時

(3) 極端に興奮し、試合続行上有害と認められた時

(4) 禁止事項を故意に無視する悪質な行為と認められた時

(5) その他、この審判規定に定めた事項に違反していると認められた時

【フルコンタクト空手ルール 指定防具一覧】

感染症対策のため、大会側での防具の貸出しは行いません。必ず出場選手が各自用意してください。
フルコンタクト空手ルールの拳サポーターのメーカー指定はありません。

■ヘッドガード金網面(幼年~高校生)
プラスチック面も使用可
メーカーの指定無し

■ヘッドガード飛沫防止マウスシールド(任意)
メーカーの指定無し



■拳サポーター(幼年~高校生)
フルコンタクト用拳サポーター
メーカーの指定無し

■パンチンググローブ(一般)
メーカーの指定無し



【フルコンタクト空手ルール・硬式空手ルール共通防具一覧】

感染症対策のため、大会側での防具の貸出しは行いません。必ず出場選手が各自用意してください。

※メーカーの指定はありません。 ※硬式空手ルールは膝サポーターの必要はありません。

■布製レッグガード

■布製膝サポーター

■ファールカップ



■女性用チェストガード
(中学生以上着用義務)

■女性用アンダーガード
(着用任意)



※足甲サポーター (ウレタン制不可) 《基本スポンジタイプ採用》
※ファールカップ (プラスチック製) 《ムエタイ等鉄製不可》

【硬式(防具付き)空手ルール 指定防具一覧】

感染症対策のため、大会側での防具の貸出しは行いません。必ず出場選手が各自用意してください。

■布製拳サポーター

メーカーの指定なし



■拳サポーター(幼年~一般)

全日本硬式空手道連盟公認



■Kプロテクター (マーシャルワールド製)

■スーパーセーフ面使用可



■K ボディープロテクター

マーシャルワールド製



■胴プロテクター (硬質不可)

メーカーの指定なし



●防具規定

- ・K-プロテクターヘッドガード (マーシャルワールド製) 《スーパーセーフ面使用可》
- ・拳サポーター (硬質使用不可、全空連寸止め用使用不可) 布製のみ使用可。
- ・足甲サポーター (ウレタン制不可) 《基本スポンジタイプ採用》
- ・胴 (硬式マーシャルワールド製) 《テコンドー胴可、硬質不可》
- ・ファウルカップ (プラスチック製) 《ムエタイ等鉄製不可》

※フルコンタクト空手、2ウェイシステムフルコンタクト空手、ケイオス MAX のカテゴリーに出場する選手はエントリーシートと共にこちらの申込書もご提出ください(郵送・データ送信可)

第2回硬式空手&フルコン空手グランドフェスティバル
 武道連合 vs FSA 拳真館 格闘武道杯&ケイオス MAX 5対5マッチ
 参加申込書

大会最高審判長 羽山威行 殿

私儀、上記の通り相違いなく、また本大会のルールに従い正々堂々と競技することをここに誓います。万一試合中の事故、ケガがあった時、主催者側及び誰にも責任の所在を問うものでない事を誓約致します。

(未成年者の場合)保護者氏名 _____ ⑩ 日付 / _____

(本人)氏名 _____ ⑩ 日付 / _____

団体・道場名	代表者	印
道場住所 〒		
TEL	FAX	携帯電話
※(必須)メールアドレス		

ふりがな		性別 男・女	年齢	歳
氏名		西暦	年	月 日生
住所 〒				
電話番号	携帯番号			
身長	体重	学年		
cm	kg	年生		
級・段位	帯色	備考		
出場部門 (○を付けてください) フルコンタクト空手 2ウェイフルコン・ケイオス MAX	出場 種目番号	出場 種目名		
修行年数及び過去の大会入賞実績 (詳しく記載ください) ____年 ____ヶ月		スポーツ保険加入チェック欄 (○で囲んでください) 未加入者は出場できません 有・無		

**第2回硬式空手&フルコン空手グランドフェスティバル
武道連合 vs FSA 拳真館 格闘武道杯&ケイオス MAX 5対5 マッチ**

審判員派遣協力依頼書

今大会も、判定のミスを少しでも防ぐ意味と公平な判定を心がける為、また円滑な大会運営の為、参加道場の指導員、先生方と関係者の皆様に硬式空手ルールとフルコンタクト空手ルール、型審判員のご協力をお願いしたいと思っております。遠方からの参加団体や選手が多数出場される道場はスタッフ・応援不足となりご迷惑をおかけしますが、何卒ご協力いただけますよう宜しくお願い致します。ご協力願える場合は4月17日(金)までにメールでご氏名をお知らせください。

※フルコンタクト空手ルールは主審と副審と一緒に判定する同時上げを採用します。

※人数が足りない場合は追加でお願いすることがあります。

※ご協力頂いた審判員の方には謝礼を出させていただきます。お弁当と飲物をご用意しております。

集合時間 5月17日(日) 9:30 集合

会場名 駒沢オリンピック公園総合運動場 体育館

持参品 ホイッスル

服装 白ワイシャツ、黒または紺のスラックス、ネクタイ着用(ネクタイは貸出し致します)

貴道場名	
-------------	--

氏名(年齢)	可能な方に○をしてください	段位
()	フルコンタクト 主審・副審 型 主審・副審 硬式空手 主審・副審	
()	フルコンタクト 主審・副審 型 主審・副審 硬式空手 主審・副審	
()	フルコンタクト 主審・副審 型 主審・副審 硬式空手 主審・副審	
()	フルコンタクト 主審・副審 型 主審・副審 硬式空手 主審・副審	
()	フルコンタクト 主審・副審 型 主審・副審 硬式空手 主審・副審	
()	フルコンタクト 主審・副審 型 主審・副審 硬式空手 主審・副審	

・締め切り 4月17日(金)までお願いいたします

・返信先 vyletdoll26@gmail.com 担当:佐藤宛

賛助用紙

第2回硬式空手&フルコン空手グランドフェスティバル 武道連合 vs FSA 拳真館 格闘武道杯&ケイオス MAX 5 対 5 マッチ

A 寄付ご賛助 (円) <一円 10,000円>

*ご寄付下さいました方は、大会参与としてプログラムの大会役員欄にお名前をご掲載させていただきます。

B 広告ご賛助 (円) 1. 1ページ ¥100,000

*右を参考にお決め下さい。 2. 1/2ページ ¥50,000

なおプログラムはA4サイズです。 3. 1/3ページ ¥35,000

4. 1/4ページ ¥30,000

5. 1/8ページ ¥20,000

(1～5の数字のどれかに○をつけて下さい)

C 特別広告ご賛助 (円)

1. 裏表紙 (1ページ) ¥250,000

2. 表紙裏 (1ページ) ¥200,000

3. 表紙裏の隣 (1ページ) ¥200,000

4. 裏表紙裏 (1ページ) ¥150,000

5. 裏表紙裏の隣 (1ページ) ¥150,000

(1～5の数字のどれかに○をつけて下さい)

*特別広告は各1ページ、一名ずつですのでご注意ください。なお、ご賛助下さいました方は、プログラムにお名前を、また、特別広告ご賛助の方は、よろしければお名前とお写真、ご挨拶をご掲載させていただきます。

☆以上A、B、Cいずれかに○を付け、(円) 内にご記入の上、広告賛助にご協力下さいます方は名刺、版下、原稿(ロゴマークの有無に関らず対応致します)、手書きのメモ等をこの賛助用紙、及び現金と共に大会実行委員会まで現金書留にてご郵送下さるか、直接、支部長または道場生にお渡し下さい。その他、何かありましたら直接、大会実行委員会までご連絡下さい。

ご芳名

ご住所

TEL

会場へのアクセス方法



住所・交通

[駒沢オリンピック公園総合運動場 体育館]

〒154-0013 東京都世田谷区駒沢公園1-1 TEL 03-3421-6199

■電車をご利用の方

東急田園都市線「駒沢大学駅」下車、「公園口」の出口を出て自由通りを南へ直進、「駒沢公園東口」から入場して屋内球技場まで約 25 分

■公共バスをご利用の方

東急田園都市線「駒沢大学駅」からのアクセス

東急バス「渋 11」で駒沢公園東口または東京医療センター前下車 徒歩 1 分

東急バス「渋 82」で駒沢公園西口下車 徒歩約 1 分